

データサイエンス・ラボ

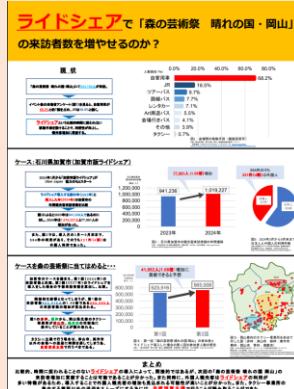
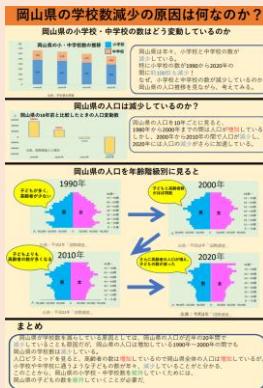
ラボの課題

岡山県統計グラフコンクールや和歌山県データ利活用コンペティションに参加し、統計分析手法を駆使して、社会のデータを分析し、岡山や地域の課題を解決する取り組みを提案すること。

活動報告

・岡山県統計グラフコンクールに向けて

最初に、過去の入賞作品からグラフやデザインの特徴を分析する作業を行った。その後、メンバー各自でテーマを定め、最初に分析した特徴を踏まえつつグラフ・ポスターの作成に取り掛かった。作成後、先生や先輩方、ゼミのメンバーからアドバイスや改善案をもらい、ポスターをさらにブラッシュアップし、より良いポスターに仕上げた。



・和歌山県データ利活用コンペティションに向けて

グラフコンクールの活動を経て、次は、和歌山県主催の全国コンペティションに全員で、取り組む段階へ移った。テーマ「デジタル社会が進む社会における持続可能な地域づくり」のため、まずは、大まかなアイデアについて話し合い、解決の方向性を決めた。

今後の計画

夏休み前には、岡山県統計グラフコンクールに提出するポスターを完成させるとともに、和歌山県データ利活用コンペティションに向け発表の大まかなストーリーを決定する。夏休み明けからは、和歌山データ利活用コンペティションの準備を本格的に進め、同時に経営科学系研究部会連合協議会のデータ解析コンペティションまたはスポーツデータサイエンスコンペティションに参加し、データ分析能力の向上を目指す。

担当教員：森 裕一

学生氏名：小橋 巧実 日名 望留人 影山 凜 早瀬 皓介 梶山 秀人 田渕 健三 阿部 順大 田中 杏奈